

小学5年生から中学3年生まで受診され

立派に自立された息子さんについてお母様が書かれた手記。

「息子の喘息」 石原富美代（お母様記述）20歳

2017年1月1日

松本先生  
子どもがぜんそくで5年間、お世話になりました。小学5年生から中学3年生までこの間、全く発作もおきませんでした。ステロイド吸入薬をやめてから顔色もよくなり、中学3年間で身長が30cm伸び、運動部に所属していたこともあり、体もすごく丈夫に男性らしい頼もしい体つきになりました。ステロイドのおそろしさを身を持って体験しました。ステロイド使用時は顔も青白く、やせており、弱々しい感じの子どもでした。その後高校、大学でも大好きなテニスを続け、発作も起きず、勉強、アルバイトにも精を出し、理学療法士をめざして、来年、就職とになっています。松本先生に会い、本人の5年間の治療と努力があり、今に至っていると信じます。手記が遅れて申し訳ありませんでした。

ネットでは本当に心ない書き込みなど、  
いやな世の中ですね。いろんな意見があって当然  
ですが、名前も名を知らずに悪口、批判、間接的に  
人を傷つける行儀が今のネット社会で、それを  
見て、子どもたちがいじめをする。悲しいですね。  
私の息子は10年間、発作を繰り返す。  
子どもから大人への成長という大切な時期を  
とても有意義に過ごさせていただきました。  
病気を知らずにやりたいことをやり、夢を持ち、  
努力することの大切さも学んで、自信をつけ、関東地方  
へと巣立っていきました。  
でも正直に申しあげますと去年9月に軽い発作  
がでてしまったようで、「レシヨック」でした。  
就職活動でのストレス、運動から遠ざかっていた  
こと、発作のおきやすさ、9月であったことなど  
の原因かと思えます。一時的にステロイドのお世  
話に上ったようです。でもステロイドを遠ざけ、  
免疫をあげることは死ぬまでやり続けなければい  
けないことなので、はと思いました。今後の息子  
の健康のことは常に気がついていくつもりです。

でももう20歳をすぎ、十分大人なので、  
自分の体とどう向き合っていくかは彼自身  
が決めることだと思っています。

よい選択をしてほしいです。

それにしても菓をよく食べてくれたことと  
感心してしまいます。よくがんばりました。

先生にもそう言っていたことができました。

積極的に人生を歩いていく人になっていく  
こと、先生にも感謝です。

自分の意見や考え、生き方に自信を持つ  
人が増え中、松本先生はいつもし  
っかりと患者の目を見て話してくださるので  
私は信頼できるとも思っています。

乱暴な言い方や行き過ぎたなどもみんな  
わかりやすくいいと思うのです。黙って下を  
向いて、無表情なわかりにくい人が多い  
中、松本先生のような存在は貴重だと  
思うのです。これからもお元気で自分の  
生き方をつらぬいてほしいです。

本当にお世話しになりました。  
ありがとうございました。

平成29年1月1日